



# QuarkCopyDesk 2016 ReadMe

# 目次

QuarkCopyDesk 2016 ReadMe.....	4
必要システム構成.....	5
必要システム構成 : Mac OS X.....	5
必要システム構成 : Windows.....	5
インストール : Mac OS X.....	7
インストール : Windows.....	8
サイレントインストールの実行.....	8
サイレントインストールの準備 : Windows.....	8
サイレントインストールの実行 : Windows.....	8
インストール後のファイルの追加 : Windows.....	9
アップグレード.....	10
QLAによるインストールまたはアップグレード.....	11
登録.....	12
アクティブ化.....	13
アクティブ化.....	13
アクティブ化のトラブルシューティング.....	14
再アクティブ化.....	15
二重アクティブ化ポリシー.....	15
デモンストレーション版モード.....	16
ライセンス転送.....	17
アンインストール.....	18
アンインストール : Mac OS.....	18
アンインストール : Windows.....	18
このバージョンにおける変更点.....	19
QuarkCopyDesk 2016の新機能.....	19

既知および解決済みの問題.....	23
Quarkへの連絡.....	24
南北アメリカ.....	24
南北アメリカ以外の国々.....	24
法律上の注記.....	25

# QuarkCopyDesk 2016 ReadMe

高性能な組版および画像編集ツールパッケージを使用して、QuarkCopyDesk®でアーティクルのテキストおよび画像を編集できます。QuarkCopyDeskは、スタンドアロンアプリケーションとして、QuarkXPress®プロジェクトのアーティクルを使用する手段として、または規模の大きな編集ワークフローシステムの一部として使用できます。

# 必要システム構成

## 必要システム構成 : Mac OS X

### ソフトウェア

- Mac OS X® 10.9.5 (Mavericks) 、 Mac OS X® 10.10.5 (Yosemite) 、 Mac OS X® 10.11.x (El Capitan)

### ハードウェア

- デュアルコア以上のCPU
- QuarkCopyDesk用に2GBのRAMが利用可能なこと
- インストールに2GBのハードディスク空き容量

➡ パフォーマンス向上のため、複雑な（グラフィックを多用する）または長いドキュメントの作業を行う場合は、より高性能なハードウェアを使用し、QuarkXPress用により多くのRAMを利用可能にすることをお勧めします。

### その他

- アクティベーションのためのインターネット接続

### オプション

- DVDからのインストールのためのDVD-ROMドライブ（ダウンロードからのインストールには不要）

## 必要システム構成 : Windows

### ソフトウェア

- Microsoft® Windows® 7 SP1（64ビット）、Windows® 8.1（64ビット）2014年4月アップデート更新プログラムのロールアップ（KB 2919355）と3月に2014年のサービススタックのアップデート（KB）2919442、Windows® 10バージョン1511（64ビット）
- Microsoft .NET Framework 4.0またはそれ以降

➡ Windows 7および8.xでは、Universal C Runtimeのアップデートが必要です。詳細は、[support.microsoft.com/en-in/kb/2999226](http://support.microsoft.com/en-in/kb/2999226)を参照してください。

## 必要システム構成

### ハードウェア

- デュアルコア以上のCPU
- QuarkCopyDesk用に2GBのRAMが利用可能なこと
- インストールに2GBのハードディスク空き容量

➡ パフォーマンス向上のため、複雑な（グラフィックを多用する）または長いドキュメントの作業を行う場合は、より高性能なハードウェアを使用し、QuarkXPress用により多くのRAMを利用可能にすることをお勧めします。

### その他

- アクティベーションのためのインターネット接続

### オプション

- DVDからのインストールのためのDVD-ROMドライブ（ダウンロードからのインストールには不要）

# インストール : Mac OS X

QuarkCopyDeskをインストールするには、下記の手順に従ってください。

- 1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。
- 2 Double-click the installer icon and follow the instructions on the screen.

# インストール : Windows

QuarkCopyDeskをインストールするには、下記の手順に従ってください。

- 1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。
- 2 インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

## サイレントインストールの実行

サイレントインストール機能により、段階的な指示に従って操作しなくても、ネットワークを介してQuark CopyDeskをコンピュータにインストールできます。この機能は、手動でのインストールが煩雑な大規模なグループインストールの場合に便利です。

### サイレントインストールの準備 : Windows

Windowsユーザーがコンピュータでサイレントインストールを実行できるようにするには、管理者は下記の変更を行う必要があります。

- 1 インストーラが入っているディスクまたはディスクイメージのすべてをローカルハードディスクの空のフォルダにコピーします。
- 2 インストーラのローカルコピーを使用して、QuarkCopyDeskをローカルハードディスクにインストールします。インストーラにより、インストーラが配置されているフォルダに"QuarkCopyDesk Setup.xml"ファイルが作成されます。
- 3 テキストエディタで"silent.bat"ファイルを開き、次の"QuarkCopyDesk Setup.xml"ファイルのパスが最初の行にあることを確認します。'[network path of setup.exe file]' /s /v'/qn'
- 4 QuarkCopyDeskのインストールを許可されたユーザーに対してインストーラおよび"QuarkCopyDesk Setup.xml"ファイルが入っているフォルダを共有します。

### サイレントインストールの実行 : Windows

Windowsでサイレントインストールを実行するには、エンドユーザーは下記の手順に従ってください。

- 1 "QuarkCopyDesk Setup.xml"ファイルと"silent.bat"ファイルが入っている共有フォルダに移動します。
- 2 "silent.bat"ファイルをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

## インストール後のファイルの追加 : Windows

インストール後にファイルを追加するには、下記の手順に従ってください。

- 1 "setup.exe"アイコンをダブルクリックします。  
設定ダイアログボックスが表示されます。
- 2 次へをクリックします。  
プログラムのメンテナンス画面が表示されます。
  - **設定**をクリックしてインストールするファイルを選択します。新しいファイルをインストールするか、既にインストール済みのファイルを削除できます。
  - **修復**をクリックして、インストール済みファイルに関連した小さな問題を訂正します。このオプションは、ファイル、ショートカット、またはレジストリエントリが不足したり壊れたりした場合に使用してください。
- 3 次へをクリックします。
  - 前のダイアログボックスで**設定**をクリックした場合は、**カスタムセットアップ**画面が表示されます。必要に応じて変更し、**次へ**をクリックします。**プログラムを変更する準備ができました**画面が表示されます。
  - 前のダイアログボックスで**修復**をクリックした場合は、**プログラムを修復する準備ができました**画面が表示されます。
- 4 **インストール**をクリックします。
- 5 プロセスが完了したことを示すメッセージが表示されたら、**完了**をクリックします。

# アップグレード

QuarkCopyDeskをこのバージョンにアップグレードするには、下記の手順に従ってください。

- 1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。
  - 2 **Windows**の場合：インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。**Mac OS X**の場合：QuarkCopyDesk 2016フォルダを、DMGから自分のApplicationsフォルダへドラッグします。Scriptsフォルダと"Settings.xml"ファイルに変更を加えている場合、これらをバックアップします。
    - *Windows*：バリデーションコード画面が表示されたら、インストールタイプドロップダウンメニューで**アップグレード**を選択します。アップグレードバリデーションコードが分かっている場合は、**バリデーションコードを入力してください**フィールドに値を入力します。アップグレードバリデーションコードが不明な場合は、**バリデーションコードの取得**をクリックしてQuarkウェブサイトへ移動し、画面上の指示に従ってバリデーションコードを取得してから、**バリデーションコードを入力してください**フィールドにバリデーションコードを入力します。
    - *Mac OS X*：この時点では**バリデーションコード**は要求されません。アプリケーションを初めて起動したときに要求されます。
  - 3 **Continue (続ける)** をクリックし、画面の指示に従って操作します。
- ➡ インストーラにより、新しいQuarkCopyDeskがインストールされます。以前のバージョンを置き換えるわけではありません（つまり、QuarkCopyDesk 2015がQuarkCopyDesk 2016に置き換えられるわけではありません）。

# QLAによるインストールまたはアップグレード

Quark® License Administrator (QLA) は、ライセンス販売されるQuark製品を管理するためのソフトウェアです。教育サイトライセンスまたは商用サイトライセンスを購入した場合は、QuarkCopyDeskの購入時にQLA CD-ROMを受け取ります。QLAは、QuarkCopyDeskをインストールする前に、ネットワーク上にインストールする必要があります。

QLAが既にインストールされているときにQuarkCopyDeskのインストールを開始すると、登録情報の入力後に**ライセンスサーバーの詳細**ダイアログボックスが表示されます。インストールを始める前に、下記のフィールドに値を入力するために必要な情報があるか確認してください。

- **ライセンスサーバーのホスト名/IPアドレス**：ライセンスサーバーとして指定したサーバーのIPアドレスまたはサーバー名を入力します。ライセンスサーバーは、ライセンスクライアントからの要求を処理します。
- **ライセンスサーバーのポート**：ライセンスサーバーのポートの値を入力します。この番号は、QLAソフトウェアをオンライン登録するときに決定されます。ライセンスサーバーのポートは、ライセンスサーバーがフローを要求するときに使用するポートです。
- **バックアップライセンスサーバーのホスト名/IPアドレス**：バックアップライセンスサーバーとして指定したサーバーのIPアドレスまたはサーバー名を入力します。
- **バックアップライセンスサーバーのポート**：バックアップライセンスサーバーのポートの値を入力します。

# 登録

アプリケーションを最初に開始したときに、QuarkXPress製品の登録パネルが表示されます。**登録**をクリックすると、Quark Webサイトの"オンライン登録"ページへ移動します。この時点では登録はオプションなので、**続ける**をクリックしてスキップします。

オンライン登録できない場合は、連絡先について「[Quarkへの連絡](#)」を参照してください。

QuarkXPressのコピーを登録すると、60日間の無料テクニカルサポートなどいくつかの利点が得られるため、登録をお勧めします。

# アクティブ化

有効な英数字のバリデーションコードを使用してQuarkCopyDesk®をインストールした後、ソフトウェアをアクティブ化する必要があります。

有効な（評価版ではない）QuarkCopyDeskは、アクティブ化せずに30日間実行できます。

アクティブ化とは、インストールしたコンピュータ上でQuarkCopyDeskを無期限で実行できる権限を与えることです。アクティブ化中に**インストールキー**が生成されQuarkに送信されます。このインストールキーには、ハードウェア構成が含まれています。Quarkはインストールキーを使用して**アクティブ化キー**を生成して戻します。アクティブ化キーはQuarkCopyDeskのアクティブ化に使用されます。

- ➡ **バリデーションコード、インストールコード、アクティブ化コード**の包括的な説明については、[Quarkサポートナレッジベース](#)をご覧ください。

アクティブ化されたQuarkCopyDeskは、アクティブ化された特定のコンピュータでのみ実行できます。ソフトウェアを別のコンピュータに移動する場合は、ライセンス転送機能を使用します。詳細は、「[ライセンス転送](#)」を参照してください。

- ➡ Quark® License Administrator (QLA) を使用してQuarkCopyDeskの使用状況を監視する場合、QuarkCopyDeskをアクティブ化する必要はありません。
- ➡ 評価版のQuarkCopyDeskが全機能モードで実行されるのは3日間です。その後は、有効なバリデーションコードを入力しないとソフトウェアは起動しません。QuarkCopyDeskを3日間より長く評価する必要がある場合は、弊社のテレセールスチーム [www.quark.com/en/Buy/Enterprise\\_Sales](http://www.quark.com/en/Buy/Enterprise_Sales) へお問い合わせください。

## アクティブ化

シングルユーザー向けのQuarkCopyDeskを使用する場合は、それをアクティブ化する必要があります。有効なQuarkCopyDeskをコンピュータにインストールしただけで、まだアクティブ化していない場合、ソフトウェアを起動するたびにダイアログボックスが表示されます。アクティブ化を開始するには、**今すぐアクティブ化**（Windows）または**続ける**（Mac OS X）をクリックします。**製品のアクティブ化**ダイアログボックスが表示されます。

- インターネット経由でQuarkCopyDeskを自動的にアクティブ化するには、**続ける**をクリックします。

## アクティブ化

- QuarkCopyDeskをインストールしたコンピュータでインターネットにアクセスできない場合、**その他のアクティブ化オプション**をクリックします。QuarkCopyDeskに、Webブラウザによるアクティブ化のオプションが表示されます。アクティブ化コードの生成に使用するWebページは、インターネットに接続されている任意のコンピュータから開くことができます。

この時点でQuarkCopyDeskのアクティブ化を希望しない場合は、**キャンセル**をクリックします。

QuarkCopyDeskをアクティブ化しない場合、使用できるのはインストール後30日間です。30日間が経過すると、ソフトウェアはデモンストレーション版モードで開始されるようになります。デモンストレーション版モードでは一部の機能が制限または無効になります。詳細は、「**デモンストレーション版モード**」を参照してください。

- ➡ オンラインでアクティブ化できない場合は、連絡先について「[Quarkへの連絡](#)」を参照してください。

## アクティブ化のトラブルシューティング

自動アクティブ化に失敗した場合、**アクティブ化に失敗**画面が表示されます。

- ウェブブラウザを使用してアクティブ化するには、**Quarkウェブサイトからアクティブ化**をクリックし、**続ける**をクリックします。その後は画面の指示に従って操作を続行します。

Webでのアクティブ化に失敗した場合は、Quarkのテクニカルサポートにお問い合わせください（「[Quarkへの連絡](#)」を参照）。なお、QuarkCopyDeskが全機能モードで実行されるのは30日間です。その後は、正しくアクティブ化されるまでデモンストレーション版モードで実行されます（「**デモンストレーション版モード**」を参照）。

Quarkアクティブ化システムでは、基本プロキシサーバー認証のみをサポートしています。基本認証以外の認証を使用するプロキシサーバーの場合、インターネット経由のアクティブ化は機能しません。この場合、オンラインウェブアクティブ化（下記のいずれかのリンクを参照）を使用して製品をアクティブ化します。情報保護のため、ウェブブラウザの履歴からアクティブ化キーのページを必ず削除してください。

- 英語（南北アメリカ）：  
<https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=EN>
- 英語（南北アメリカ以外）：  
<https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=EN>
- ドイツ語：  
<https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=DE>
- フランス語：  
<https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=FR>
- 日本語：<https://jstore.quark.com/QuarkStore/Activation/RetActCode.asp?>

QuarkCopyDeskがアクティブ化されていないときにコンピュータの日付を猶予期間外の日付に変更する、または2038年以降に設定すると、アプリケーションはデモンスト

レーション版モードでのみ実行されるようになります。この問題を解決するには、コンピュータの日付を現在の日付に戻します。

## 再アクティブ化

アクティブ化後、QuarkCopyDeskは起動するたびにアクティブ化キーの有効性を検証します。QuarkCopyDeskが有効なアクティブ化キーを検出できない場合、Quarkのカスタマーサポートに連絡するか、オンラインフォームを送信、または再アクティブ化フォームをファックス送信して、ソフトウェアを再アクティブ化する必要があります。

重要なハードウェアの変更（Mac上のEthernetアドレスやコンピュータのプロセッサの変更など）を行った場合や、なんらかの原因でアクティブ化のメカニズムに障害が発生した場合は、QuarkCopyDeskを再アクティブ化する必要があります。

アクティブ化データの変更、欠損、または破損がQuarkCopyDeskによって検出されると、アプリケーションに**QuarkXPressのアクティブ化**ダイアログボックスが表示され、QuarkCopyDeskを再アクティブ化するように求められます。QuarkCopyDeskが猶予期間中の場合、猶予期間は終了します。

- ➡ コンピュータの重要なハードウェアの変更を計画している場合、ライセンス転送機能を使用して、まずQuarkCopyDeskを非アクティブ化し、その後、ハードウェアの変更を行ってから同じコンピュータ上で再アクティブ化することができます。詳細は、「[ライセンス転送](#)」を参照してください。

QuarkCopyDeskを再アクティブ化する場合、30日以内に行ってください。30日が経過すると、デモンストレーション版モードで実行されます（「[デモンストレーション版モード](#)」を参照）。

- ➡ アクティブ化されたQuarkCopyDeskは、再アクティブ化せずに、同じコンピュータで必要に応じて何度でもアンインストールおよび再インストールできます。
- ➡ インストール後や特定の周辺ハードウェアの変更時のアクティブ化の猶予期間は30日間です。重要なハードウェアの変更またはアクティブ化のメカニズムの障害があった場合の猶予期間はありません。

## 二重アクティブ化ポリシー

登録ユーザーは、QuarkCopyDeskのシングルライセンスで、2台のコンピュータ（プライマリコンピュータとセカンダリコンピュータ）にソフトウェアをインストールして使用できます。このポリシーを活用するには、QuarkCopyDeskを両方のコンピュータにインストールし、アクティブ化します。

二重アクティブ化ポリシーはプラットフォームに関係しないため、Mac OS Xを実行しているコンピュータ2台、Windowsを実行しているコンピュータ2台、またはMac OS Xを使用しているコンピュータ1台とWindowsを実行しているコンピュータ1台のいずれでも使用できます。

### デモンストレーション版モード

デモンストレーション版モードでは、下記の制限が適用されます。

- ファイルを保存できません。
- 復帰機能が無効になります。
- **環境設定**ダイアログボックス（**QuarkCopyDesk**／**編集**メニュー）の**保存**ペインで設定を編集できますが、この設定を使用したレイアウトの自動保存やバックアップは行われません。
- 印刷レイアウトを印刷すると、「QuarkCopyDeskデモ」という語が各ページに表示されます。
- QuarkCopyDeskレイアウトを最大5ページまでPDF形式で書き出すことができます。各ページには「QuarkCopyDeskデモ」という語が表示されます。
- 一度に印刷されるのは5ページのみです。

➡ インストール直後にQuarkCopyDeskをデモンストレーション版モードで実行した場合、全機能を使用するにはアクティブ化する必要があります。

# ライセンス転送

アクティブ化されたQuarkCopyDeskをライセンス転送プロセスを使用して新しいコンピュータに移動できます。このプロセスでは、ソフトウェアを元のコンピュータで非アクティブ化し、別のコンピュータで再アクティブ化することが必要になります。

- ➡ コンピュータのハードウェア構成の重要な変更を行った場合にもライセンスを転送する必要があります。
- ➡ Quarkのテクニカルサポートに連絡しないでライセンスを転送する場合、インターネットへの接続が必要です。

ライセンス転送機能を使用するには、下記の手順に従ってください。

- 1 QuarkCopyDeskを起動します。
- 2 **QuarkCopyDesk／ヘルプ > QuarkCopyDeskライセンスを転送**を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

# アンインストール

➡ アンインストーラは、アプリケーションを実行中のインスタンスを検出すると警告を表示します。アンインストールを開始する前に、アプリケーションを終了してください。

## アンインストール : Mac OS

QuarkCopyDeskをアンインストールするには、ハードドライブの"Applications"フォルダ（またはQuarkCopyDeskをインストールしたフォルダ）を開き、そのQuarkCopyDeskフォルダをごみ箱にドラッグします。

## アンインストール : Windows

QuarkCopyDeskをアンインストールするには、下記の手順に従ってください。

- 1 **スタート > すべてのプログラム > QuarkCopyDesk > アンインストール**を選択します。
- 2 **はい**をクリックします。アンインストーラがアンインストールに必要な情報を収集し、QuarkCopyDeskアプリケーションフォルダの内容が削除されることを示す警告が表示されます。
- 3 **はい**をクリックして続行するか、**いいえ**をクリックしてキャンセルします。

➡ インストーラをもう一度実行してアンインストールすることもできます。

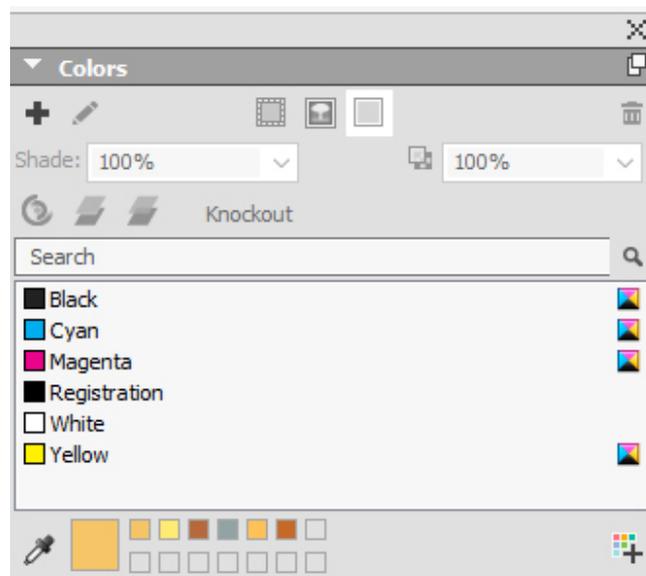
# このバージョンにおける変更点

## QuarkCopyDesk 2016の新機能

QuarkCopyDeskのバージョン2016には、次のような新機能と機能拡張が含まれています。

### 色の選択機能

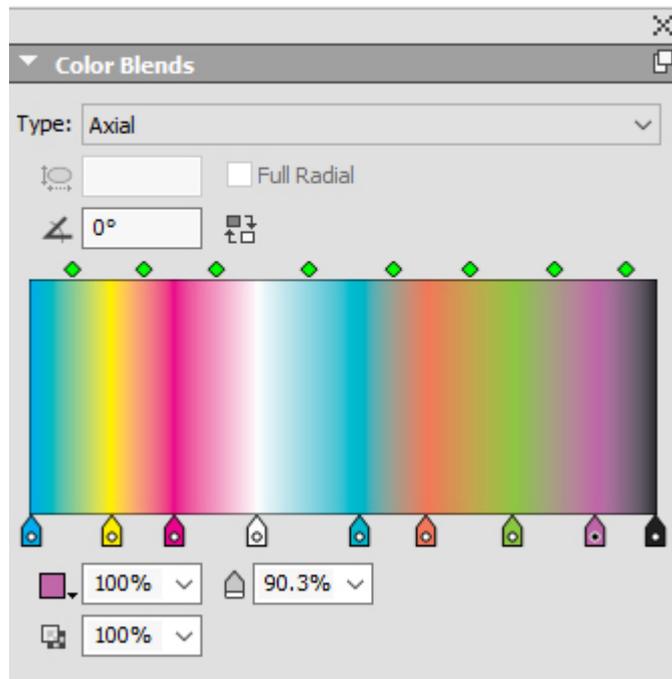
QuarkCopyDesk 2016の**カラーパレット**には、色の選択ツールが新たに追加されています。色の選択ツールを使用して、QuarkCopyDeskのアーティクル内に配置されている、どのアイテムや画像からでも色を取り出すことができます。色の選択ツールを使用すると、複数の色を取り出してから、自由に保存または破棄できます。



### マルチカラーブレンド

QuarkCopyDesk 2016には、新しい**カラーブレンド**パレットが追加されています。この新しい**カラーブレンド**パレットでは、カスタムのカラーブレンドを作成できます。

## このバージョンにおける変更点



軸方向および放射状のブレンドに、いくつでもカラーストップを作成できます。完全な放射状の設定を選択することも、縦横比を設定することもできます。カラーストップごとに、不透明度を変えることもできます。

### クロス参照

QuarkCopyDesk 2016では、アティクルにクロス参照を挿入する機能が追加されました。アティクル内のクロス参照は、そのアティクル内で別の場所に存在する関連資料を指し示すテキストです。クロス参照をハイパーリンクとして挿入し、そのアティクルをPDFとして書き出した場合、読者がそのクロス参照をクリックすると、アティクル内で指定された場所へのリンクをたどることができます。

QuarkCopyDeskのクロス参照は、脚注、文末脚注、および番号付きアイテムヘリンクできます。脚注および文末脚注へのクロス参照を使用する場合、それぞれの参照ポイントについて別々の脚注や文末脚注を作成する必要はなく、同じ脚注や文末脚注へ複数の参照を設定できます。

### Windows用の新しいUI

QuarkCopyDesk 2016では、Windows用のUIが新しい合理的で効率的なものに変更され、より現代のWindowsの外観と操作性に合致しています。

### OpenType書式セットのサポート

多くの代替文字を持つ一部のOpenTypeフォントでは、それらの代替文字が書式セットとして編成されています。これによって、それぞれの代替文字を個別に選択し、どの組み合わせが最も見た目が良いかを探すと、時間を浪費する作業が不要になります。

書式セットは、単語に対して別の書体を適用し、より躍動的に見せたり、非公式な雰囲気に見せたり、テキストを視覚的により注意を引くようにしたりするなど、各種の効果を生み出せるように設計されたものです。書式セットを使用すると、あらかじめ定義されているグループに従って、テキスト全体を変換できます。

書式セットは、文字スタイルシートで適用でき、**メジャーパレット**を使用してローカルに適用でき、**字形パレット**を使用して挿入できます。

書式セットを使用すると、異なる色、透明度、シェードが混在するテキストに対して OpenType 変換を適用できます。

### 検索および置換機能の拡張

QuarkCopyDesk 2016 では、検索および置換機能が次のように拡張されています。

- 以前のテキスト検索が保存され、**検索／置換**パレットの**検索**および**置換**にあるドロップダウンメニューで確認および選択できます。
- 拡張された**検索／置換**パレットでは、改行ありまたは改行なしのスペースや文字を検索するかどうかを指定でき、改行ありまたは改行なしのスペースや文字への置換も指定できます。

### スペルチェックの拡張

QuarkCopyDesk 2016 では、スペルチェック機能が次のように拡張されています。

- アーティクル全体の単語と文字の数を表示できます。
- **英文スペルチェック**パレットの**最後にスキップした**ボタンを使用すると、以前にスキップした単語へ戻ってスペルチェックを行うことができます。

### 脚注スタイルの拡張

QuarkCopyDesk 2016 では、脚注と文末脚注にいくつかの拡張が加えられています。

**脚注スタイルの編集**パレットが拡張され、下記の操作を行えます。

- 文字スタイルシートと脚注／文末脚注マーカーを関連付ける、またはマーカースタイルから脚注／文末脚注マーカーへスタイルを継承する。
- 脚注マーカーの前に表示されるテキストを入力する。
- 脚注マーカーの後に表示されるテキストを入力する。
- 脚注／文末脚注のマーカーと、注釈のテキストとの間に表示される空白セパレータを選択する。

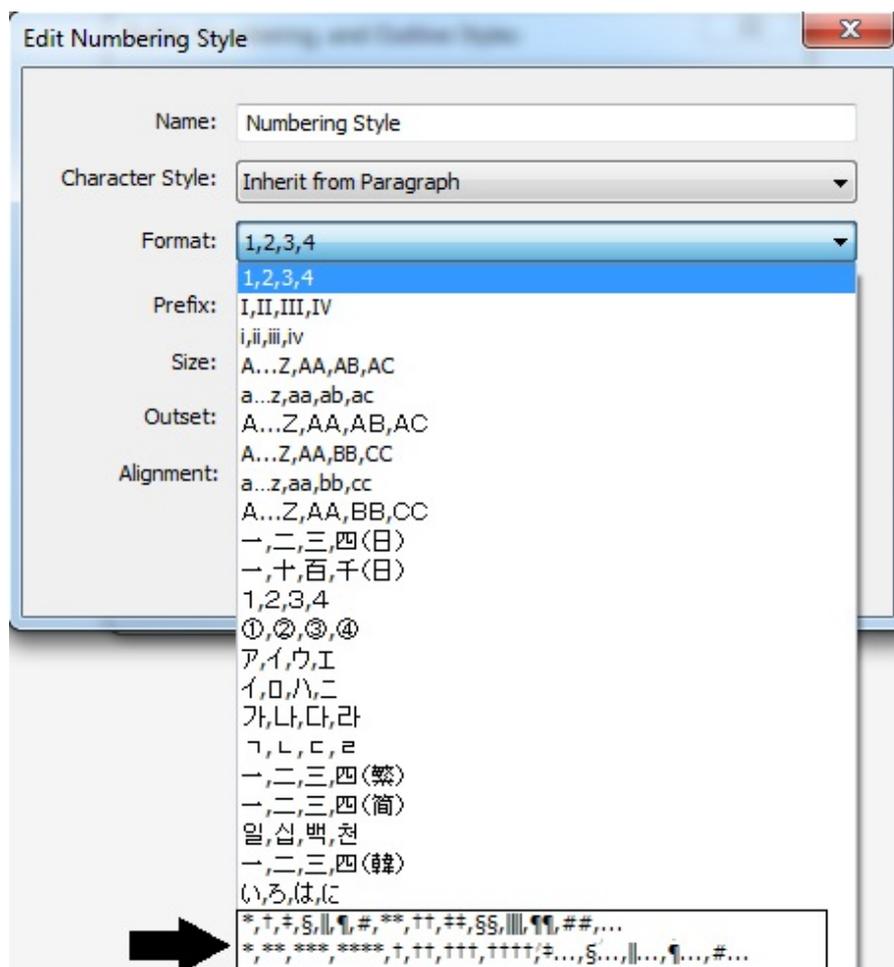
**脚注セパレータのスタイルの編集**パレットが拡張され、下記の操作を行えます。

- セパレータのスタイルの属性を指定するか、またはテキストと脚注との間にセパレータを表示しないことを選択する。
- 脚注が次のページやコラムへ続く場合のセパレータスタイルの属性を指定する。
- セパレータの左右のインデントオフセットを指定する。これらの値には、固定値または相対値（ボックスに対する割合）を指定できます。

### 箇条書き自動番号スタイルの新しいフォーマット

QuarkCopyDesk 2016 には、2つの新しい箇条書き自動番号スタイルのフォーマットが追加されています。

## このバージョンにおける変更点



# 既知および解決済みの問題

製品のドキュメントについては、Quarkウェブサイト [www.quark.com](http://www.quark.com), [euro.quark.com](http://euro.quark.com) または [japan.quark.com](http://japan.quark.com) にアクセスしてください。既知の問題および解決済みの問題の一覧については [Support/Documentation/QuarkCopyDesk](#) にアクセスしてください。

## Quarkへの連絡

サポートポータルでは、サポートチケットの記録、チケットの追跡、状況通知の取得、テクニカルサポート担当者とのチャット、ナレッジベースの検索、製品ドキュメントへのアクセスが可能です。

QuarkXPressやApp StudioからQuarkのエンタープライズソリューションまで、すべてのQuarkのソフトウェアからドキュメントに直接アクセスして、いつでも問題の答えを見つけることができます。また、保守契約を契約中のお客様は、サポートポータル経由またはお電話でQuarkのサポートチームを利用することもできます。

Quarkのお客様であり、保守契約やサポート契約を契約している場合は、お客様の登録済み電子メールアドレスでアカウントが作成されています。サポート契約を契約していない場合でも、1回分のサポート、または6/12か月のアップグレードプランを購入をして問題を解決できます。サポート付きの製品を購入または登録した場合、最初の60日間はサポートは無料です。

### 南北アメリカ

詳細は、Quarkのサポートウェブサイト [www.quark.com/support](http://www.quark.com/support) を参照してください。

### 南北アメリカ以外の国々

南北アメリカ以外の国では、以下のサイトでサポートアカウントにアクセスしてください。

サポートウェブサイト

- フランス - [www.quark.com/fr/support](http://www.quark.com/fr/support)
- ドイツ - [www.quark.com/de/support](http://www.quark.com/de/support)

## 法律上の注記

©2016 Quark Software Inc. and its licensors. All rights reserved.

次の米国特許によって保護されています。5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518 B2、7,116,843、7,463,793およびその他の出願中の特許。

Quark、Quarkロゴ、QuarkXPressは、Quark Software Inc.とQuark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。